

42.195 km リレーマラソン大会実施に際しての基本方針

感染拡大防止対策 WITH コロナ

新型コロナウィルス感染拡大防止のため、一般社団法人 42.195 km リレーマラソン協会 中・西日本が主催・共催・主管するマラソン大会について以下の安全対策を徹底して実施します。

なお、安全対策の制定にあたり、「公益財団法人日本スポーツ協会」が制定した、「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を参考にし、作成しております。また下記に定める安全対策に関しましては、逐次見直すことがございますのでご了承ください。

参加募集時 参加規約（安全対策）の補足追記

- ①大会当日 37.5°C 以上の場合にはご参加をご遠慮ください。
- ②以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合させてください。
 - ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされる国、地域等への渡航又は当該在住者との濃縮接触がある場合
- ③大会当日に咳をされている方は、救護ブースにて体温計測をお願いします。37°C 以上の場合はご参加をご遠慮下さい。
- ④スタート方法は、混雑回避のためグループ分けにするウェーブスタート方式とします。スタート順番に関わらず、平等にタイム計測が可能です。
- ⑤会場での参加者間の安全対策として、開会式への参加は、必須ではございません。開会式では、主に競技上の注意事項のみを説明させていただきます。大会当日に配布するパンフレットにも同じ内容を記載します。
- ⑥参加者はマスクご持参のうえ、ご参加ください。競技中以外はマスク着用をお願いします。
- ⑦イベント中のハイタッチや大声での会話、応援等は自粛をおねがいします。
- ⑧ゴール時のチーム全員によるゴールは不可とさせていただきます。

募集締切後 参加受理後に送付する注意事項に追記記載

- ①下記の症状がある場合、出場をご辞退ください。
 - ・大会当日に検温し、37.5 度以上の場合
 - ・体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛、倦怠感、息苦しさ）、味覚や嗅覚の異常などの症状がある場合
 - ・同居家族や身近な知人に感染者、もしくは感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去 14 日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をされた場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②マスクを着用して、ご来場ください。
- ③参加の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用をお願いします。
- ④大会当日、会場の更衣室が混雑しないよう、なるべく更衣を済ませてお越しいただくようご協力ください。
- ⑤チーム全員分の安全確認問診シートを送付し、当日持参して頂きます。
※右記QRコードよりダウンロードください。
<問診事項> 氏名、連絡先、当日の体温、大会前 14 日間の事項（平熱を超える発熱、咳・のどの痛み、だるさ（倦怠感）、息苦しさ、臭覚や味覚の異常、新型コロナウィルス感染陽性者との濃厚接触有無、過去 14 日以内に入国制限国への渡航等

大会当日①

スタッフ、ボランティアスタッフの安全対策

大会に関わるスタッフは以下の対策を行います。

- ・大会当日の朝、37°C以上の発熱や咳、全身痛などの症状がある場合、大会運営スタッフ、ボランティアスタッフは退場し、運営に携わりません。
- ・運営スタッフにマスクを配布し、大会運営にあたります。
- ・受付、荷物預かり、給水、完走証発行、チップ回収等の担当スタッフは、アルコール消毒のうえ、使い捨てのポリ手袋を着用します。

大会当日②

参加者への注意喚起

選手にはイベント当日も以下の注意喚起を行います。

- ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛、倦怠感、息苦しさ、味覚や嗅覚の異常などの症状がある場合）は参加はできません。ご帰宅をお願いします。
- ・マスクを着用して、ご来場ください。
- ・参加の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間については、マスクの着用をお願いいたします。

大会当日③

会場内での対応について

●運営スタッフは感染拡大防止のためマスクを着用のうえ、運営にあたります。

【入場口について】※施設側で対応の際は施設対策要領に基づいておこないます。

- ・入場口を限定し、手指消毒剤を設置いたします。
- ・入場口前に非接触式の体温計で検温を実施いたします。37.5度以上だった場合は、接触式の体温計で再度検温を実施いたします。37.5度以上だった場合、参加をお断りします。
- ・再入場の際も同様の対応を行います。

【受付方法について】

- ・受付窓口をアクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽いたします。
- ・受付スタッフはアルコール消毒のうえ、使い捨てのポリ手袋を着用いたします。

【更衣室】

- ・更衣室は定期的に使用を中断し、換気の時間帯を設けます。
- ・更衣室は定期的に換気に努めますが、密閉空間となりやすく、飛沫感染のリスクが高まります。極力会話をしないようご協力をお願いいたします。

【ゴミ箱】

- ・ゴミ箱は、給水所以外は設置いたしません。原則各自でのお持ち帰りをお願いさせていただきます。
- ・鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、お持ち帰り下さい。

【給水所】

- ・給水用の水やスポーツドリンク等の飲料については、使い捨ての紙コップに入れて提供いたします。
- ・給水スタッフはアルコール消毒のうえ、使い捨てのポリ手袋を着用いたします。
- ・給水所でエイドの提供は実施いたしません。水とスポーツドリンクのみの提供とさせていただきます。

大会当日④ 運営方法について

●開会式

開会式への参加は必須ではありません。マイクの届く範囲でお聞きください。開会式では、主に競技上の注意事項を説明させていただきます。大会当日に配布するパンフレットにも同じ内容を記載します。

●表彰式・閉会式

- 各部門の上位入賞者には、賞状と副賞がございますので、大会本部にて、個別にお渡しいたします。
- 閉会式は行いません。

大会当日⑤ 競技方法について

●スタート時の対応

- 混雑を緩和を目的にスタート方法は、スタート時の人数を小分けにするウェーブスタート方式を採用します。
(コース幅により 1 グループ 10 名から 20 名の横並び)
- スタート整列時にはなるべく会話をしないようご協力をお願いいたします。

●ゴール時の対応

- ゴール時は混雑回避のため、チームメンバー揃ってのゴールは禁止し、アンカーのみのゴールとします。

●タスキリレー時の対応

- リレー時は、他チームとの間隔を空け、タッチや大声での会話や応援の自粛をおねがいします。

●ランナーズエチケットの遵守

- 競技中以外はマスク着用をお願いします。
- イベント中のハイタッチや大声での会話、応援等は自粛をおねがいします。
- 唾を吐く行為は禁止します。
- 競技中および待機中も互いの距離を保ちソーシャルディスタンスを心がけるようにお願いします。